

令和 8 年 第 1 0 回 ひたちなか市教育委員会 8 月定例会 会議録					
令和 8 年 8 月 2 5 日（火）		開会 午後 2 時 0 0 分		閉会 午後 2 時 4 0 分	
場 所	市役所第 3 分庁舎 防災会議室 1				
出席委員	教育長 秋本 光徳	教育長職務代理者 佐藤 達	委員 鬼澤 宏幸	委員 大塚 佳代子	
欠席委員					委員 原 嘉昭
会議に出席した事務局職員	補 職 名				氏 名
	教育部長				箱崎 勝子
	参事兼教育政策課長				川崎 誠司
	学校管理課長				前橋 大介
	保健給食課長				金澤 幸浩
	参事兼指導課長				田中 正彦
	青少年課長				住谷 太一
	中央図書館長				近藤 貴史
	教育政策課課長補佐兼係長				風間 剛
	青少年課主任				塙 将生
	教育政策課主事				西野 晃成
議案審議等	その他（１）	キャリア探検ラリーについて【公開】			
	その他（２）	ひたちなかふるさと検定について【公開】			

令和 8 年第 1 0 回ひたちなか市
教育委員会 8 月定例会会議録

教 育 長	(開会の宣言)
-------	---------

その他(1) キャリア探検ラリーについて

青少年課	資料に基づき説明
(主な質疑・意見等)	
大 塚 委 員	本事業には、娘も参加し、非常に貴重な経験をさせていただいた。案内チラシもカラフルで見やすく、保護者に分かりやすい作りになっていると感じた。事前にリマインドの連絡もあり、非常に助かった。 また、最後には「今日はお越しいただきありがとうございました」とメッセージ付きのお土産まで事業所の方からいただいた。ご多用の中、ご協力いただいた事業所の皆様に対し、深く感謝申し上げる。
鬼 澤 委 員	当社でも受け入れを行った。全体の参加者数は約 730 人とのことだが、本事業の対象者総数はどのくらいか。
青 少 年 課	対象となる小学 4 年生から中学 2 年生は約 5,000 人である。1 人で複数応募が可能な形式としたため、応募総数は 2,329 件に上った。事業所の受け入れ枠の関係で、最終的な参加者は約 730 人となり、定員を超過し、参加できなかった方もいる状況である。
鬼 澤 委 員	当社でも、子どもたちは小さなことにも疑問を持ち、積極的に質問をしてくれた。子どもたちにとって、AI とは異なるリアルな世界を体感することは非常に重要である。 また、多数の応募があるのは素晴らしいことであり、地域とのつながりを感じられる良い機会となっている。
佐 藤 委 員	素晴らしい取り組みである反面、受け入れ先の事業所の負担は大きいのではないかと感じる。ご協力いただいた事業所に対して、どのような形でお礼をしているのか。
青 少 年 課	事事業終了後に各事業所を訪問し、直接お礼を申し上げるとともに、本事業に対してのご意見を伺っている。また、事業所の皆様のご協力や活動内容をしっかりと発信していくことが重要であると考えており、今後の広報や取材などの進め方を工夫していきたい。
佐 藤 委 員	中学生の職場体験等で模造紙の寄せ書きなどをいただくことがあるが、作成する子どもたちの負担になる。お礼の手紙程度にとどめるなど、受け入れ側・参加者側の双方が無理のない方法を検討してほしい。

青 少 年 課	参加された皆様にはアンケートを実施し、その感想をこちらでまとめた上で事業所へお返しするという取り組みを昨年から行っている。今年も同様に、無理のない範囲で実施をする予定である。
佐 藤 委 員	子どもたちが「とても楽しかった」という思いを抱くのは素晴らしいことだが、過剰なやり取りが発生するとお互いの負担となってしまう。 今後も、無理のないお礼の方法を検討していただきたい。
教 育 長	小学生のうちから経験を積み重ね、中学2年生の職場体験へつなげることが重要である。さらに、それが高校進学時の学科選びにつながることを望ましいが、普通科が主流の茨城県においては難しい面もある。市内には専門学科の高校もあるため、そうした学校と連携し、高校の活性化にもつなげてあげられるとよい。

その他（２） ひたちなかふるさと検定について

青 少 年 課	資料に基づき説明
(主な質疑・意見等) 特になし	

全体質問・説明等

教育政策課長	教育委員の皆様と事務局の間で、教育行政に関する共通認識をさらに深めるため、今後の定例会終了後に 15～20 分程度の意見交換の場を設けることを提案したい。 定例会は議案審議が基本となるが、この場では、進行中の取り組みの進捗や今後の検討事項等について事務局から説明し、委員の皆様から率直なご意見を伺いたいと考えている。また、委員の皆様が日頃感じている疑問やご意見についても忌憚なくお話しいただき、相互理解を深める機会としたい。
教 育 長	私も委員の皆様から直接ご意見をいただくことは非常に重要であると考えている。 教育委員会定例会が終了し、傍聴者が退席した後に、短い時間ではあるが意見交換の時間を取らせていただければと思うがいかがか。
教 育 委 員	(賛同)
教 育 長	委員の皆様にご賛同いただいたため、運用を開始させていただく。
教 育 長	(閉会の宣言)